

早期発見のためのチェックリスト

病院や健診の場で

チェック年月日 年 月 日

記入者

子どもの様子

	主 な 状 況
<input type="checkbox"/>	外傷：多数の皮下出血、ベルトや硬い物での打撃痕、手足を縛った跡、噛んだ跡、つねった跡、首を絞めた跡などの輪状の傷など
<input type="checkbox"/>	骨折：身体の複数部位での多発性骨折、新旧混在する骨折、肋骨骨折、腕をねじあげた際の捻転骨折など(レントゲンによってわかる場合もある)
<input type="checkbox"/>	火傷：たばこやアイロンを押し付けた跡、熱湯をかけた跡など
<input type="checkbox"/>	頭部：頭蓋骨骨折や頭蓋内の出血(特に硬膜下出血)、頭髪が抜けた跡など
<input type="checkbox"/>	眼：眼の周囲のあざ、眼球の傷、網膜や前眼房の出血(胸への圧迫や揺さぶりで生じる)、眼底の出血など
<input type="checkbox"/>	内臓：外傷がない場合でも内臓損傷や破裂などが考えられる
<input type="checkbox"/>	耳：鼓膜の破裂など
<input type="checkbox"/>	口腔：歯肉や舌の細かい凝血、口唇小帯の傷など(スプーンや哺乳瓶を無理やり挿入された場合に生じる)
<input type="checkbox"/>	中毒：薬物や毒物の中毒については、誤飲や事故以外の原因も考えられる
<input type="checkbox"/>	性器：性器や肛門およびその周辺の外傷(男性にもある) 若年者の妊娠や中絶、出産については性的虐待(暴行)についても考慮する
<input type="checkbox"/>	全身：低身長、低体重、栄養障害、脱水症状など
<input type="checkbox"/>	心理面：極端なおびえや情緒不安定、円形脱毛、チック症、胃潰瘍などの症状のほかに、自殺企図などの心身症など

親の様子

	主 な 状 況
<input type="checkbox"/>	病院に連れてくる時期が遅い
<input type="checkbox"/>	受診の遅れを他人のせいにする
<input type="checkbox"/>	受診の遅れと子どもの容態とのつじつまが合わない
<input type="checkbox"/>	傷あざの様子と親の説明とのつじつまが合わない
<input type="checkbox"/>	子どもの容態と治療について関心がない
<input type="checkbox"/>	入院させない
<input type="checkbox"/>	入院してもすぐに退院させる
<input type="checkbox"/>	面会時間が短く子どもに触れたがらない
<input type="checkbox"/>	付き添いを嫌がる
<input type="checkbox"/>	外来を中断し転院を繰り返す
<input type="checkbox"/>	母子健康手帳を持っていない
<input type="checkbox"/>	定期健診を受けていない
<input type="checkbox"/>	子どもが生まれても世話をしたがない

※ このチェックリストは、早期発見のためのポイントを示したものになりますので、あてはまる項目の多少によって虐待かどうかを判定するものではありません。